

NEW!

3つのR (蘇生, 補正, 維持) が押さえどころ!

プラクティカル
看護セミナー

輸液のキホン

— 現場のなぜ? どうして? を一挙に解決! —

3つの
到達目標

- 輸液オーダーの意図を把握して、ケアを実践できる!
- 輸液投与で起こり得る病状変化を予測して、先回りできる!
- 輸液関連のトラブル解決の引き出しを増やす!



受講
対象者

- ・5年目までのナース
- ・後輩に指導するナース

開催日時

2025年 3月8日 (土)

10:00~16:00

会場 飯田橋レインボービル (東京)

定員 120人

受講料 18,000円

(カラーテキスト代・昼食・消費税込み)

お得な
グループ割引制度があるよ
詳しくは裏面を
チェック!



講師プロフィール



講師：柴崎 俊一 先生

ひたちなか総合病院 総合内科
主任医長 兼 救急センター長

専門医：総合内科専門医、腎臓専門医、透析専門医
 学歴：2010年 筑波大学卒
 経歴：2010年4月～諏訪中央病院
 2014年2月～名古屋第二赤十字病院 腎臓内科
 2015年1月～諏訪中央病院 腎臓・糖尿病内科 / 総合内科 医師
 2017年4月～ひたちなか総合病院 救急・総合内科 医師
 所属学会：日本内科学会・日本腎臓学会・日本透析学会・日本臨床腎移植学会・日本プライマリ・ケア連合学会

編集した雑誌：『レジデントノート』特集「輸液ルネサンス」、
 『総合診療』特集「おしっこドリル」「むくみ診断」
 ※民間医局「コネクト」の医師向けウェビナーにて、2023年度人気 No.1!

講師からのメッセージ

医療現場で、輸液はあまりに日常すぎて、空気のような存在です。しかし、正しい輸液の管理は、**患者の回復を促進する一方**、不適切な輸液の管理は、**患者に害を生じるとされ**、決して無視できない基本です。そして、**輸液の知見は、現在でも日進月歩**です。**アップデート**しなければ、**時代遅れになってしまうかもしれません**。皆さんは輸液について、現場のモヤモヤありませんか？是非一緒に勉強してみましょう。

プログラム (仮)

I. 両極端から考える?! 輸液種類別の使いどころ

10:00~10:50

- Q リンゲル液がオーダー、なぜ?
- Q 5%ブドウ糖液の主目的は、糖補充にあらず! では何のため?
- Q 輸液製剤は種類が多数、どう覚える?

細胞内液、細胞外液、いつ、何が適切なの?

輸液の添加剤
役割と注意点とは?

II. 浮世離れの輸液本?! 明日から使える知識とは?

11:00~11:50

- Q 輸液の本のとおり、医師は本当に計算しているの?
- Q 輸液って、入院していたら、常に必要なの?
- Q 輸液を理解するための周辺知識って?

その輸液の根拠って?
なんとなくからの脱却!

お昼休憩 11:50~12:50

III. 維持輸液を深掘り!

12:50~13:40

- Q 輸液は“何本回し”が適切ななの?
- Q 食事を少しだけ食べる患者さんは、輸液をどうする?
- Q 入院後に、低Na血症になってしまった。なぜ?

3号液の正体を暴く!?

IV. 補正輸液や蘇生輸液のはじめの一步

13:50~14:40

- Q KCL入の点滴で、注意点多いのはなぜ?
- Q 重症患者は、日によって輸液が大きく違うのはなぜ?
- Q どんな時に輸液をボラス投与するの?

目的・理由を知ると
理解が深まる

V. 知ると差がつく輸液のトピックあれこれ

14:50~15:40

- Q 「過剰輸液は害」って本当?
- Q ルート刺入部から血管に沿って痛みがある、なぜ?
- Q 経静脈栄養の速度の注意点は?

そこが知りたかった!
輸液の疑問

VI. 質疑応答

15:40~16:00

※セミナー内容は、当日の進行状況により一部変更になる場合がございます。



❖主催：医学教育研究所 ❖後援：総合医学社

※関係各位、各科へご回覧願います。またこのリーフレットが不足する場合は、お問い合わせください。

グループ受講割引きがお得です！1名様 18,000円のところ…

3名以上…^{1名あたり}17,000円 5名以上…^{1名あたり}16,000円 10名以上…^{1名あたり}15,000円

10名のご参加だと、
合計30,000円お得!

理解度チェックリスト

問1: メイン輸液で5%ブドウ糖を使用する一番大きな理由は？

- A: 低血糖予防のため B: 細胞外液量補充のため
C: 高Na血症是正のため D: 肝機能回復のため

問2: 維持輸液において、1日での必要な水分量は？

- A: 15mL/kg B: 25mL/kg
C: 35mL/kg D: 50mL/kg

問3: 重症患者の最適化期 (Optimization 期) の輸液で、どんな時にボラス投与が必要？

- A: 乳酸が上昇した時 B: 膝周りに網状皮斑が出て、血圧低下した時
C: 心拍数が増加した時 D: エコーでIVCの呼吸性変動が大きい時

問4: ルート刺入部から血管に沿って痛みが出ている、考えられることは？

- A: 静脈炎 B: 血管外漏出
C: フレア反応 D: 上記全て

こちらの問題の答え
が不安な方は、
本セミナーの受講を
お勧めします！



お申し込み方法 1 ホームページ, 2 FAX, 3 郵送, 4 電話,

いずれの方法でもお申し込み頂けます。

●1 ホームページからのお申し込みの場合は、右のQRコードにアクセスして下さい。もしくは医学教育研究所のホームページにアクセスし、本セミナーの詳細ページを開いて決済ページもしくはお申し込みフォームに進んで下さい。



●2 FAX, 3 郵送の場合は、「参加申込書」に必要事項をご記入の上お送り下さい。弊社到着後3営業日以内に折り返し電子請求書を送信させていただきます。請求書に記載された期日までにご入金のお手続きをお進め下さい。

※参加申込書は、ホームページからダウンロードすることも可能です。
※クレジットカードでのお支払いは下記に対応しております(決済手数料は弊社負担)。



※銀行振込の場合の手数料は、お客様ご負担となります。

お一人

受講料: 18,000円 (カラーテキスト代・昼食代・消費税込み)

お申し込み締切: 3月3日(月) 予定

最少催行人数: 50人

※お申込み状況によっては、予定よりも早く申込みを締め切る場合があります。
※開催1ヵ月前までに申込みが50名に達しない場合には、中止する場合がございますので、ご了承下さい。



医学教育研究所主催
「プラクティカル看護セミナー」の開催状況などについて
お知らせします。 https://x.com/igaku_kyoiku



●受講証の受取～当日

●弊社でお申込み・ご入金を確認できましたら、1週間程度で受講証および会場アクセスなどを記した書類をお送りいたします(グループでご参加の場合は代表者におのみお送りします)。

●開催当日はセミナーの開始時間までに会場へお出で下さい。

※直前のお申込みなどで、やむを得ず開催日までにご入金がお済みにならない場合は、3月7日(金)の17時までにご一報下さい。

●キャンセルについて

キャンセルをする場合は、必ず弊社にご一報下さい。なお、キャンセル料金は下記のとおりです。事前のご連絡がなく当日欠席された場合は、受講料の全額をご請求させていただきます。

キャンセルのご連絡を頂いた日	～3月3日(月)	3月4日(火)～前日まで	当日
キャンセル料金	無料	5,000円	全額

※クレジットカードでお支払い頂いていた場合は、キャンセル料金を差し引いた額をカード口座に返金させていただきます(手数料なし)。払い戻し処理には通常7～10営業日かかります。なお各カード発行会社の支払い締日をまたがっての処理になった場合は、翌月分の利用明細上での払い戻しになりますのでご了承下さい。

※銀行振込でお支払い頂いていた場合は、キャンセル料金を差し引いた額を指定の口座に返金させていただきます。その際の振込手数料はご負担頂きます。

※キャンセル料発生以降、お客様のご都合によってキャンセルされた場合、いかなる理由がありましてもキャンセル料のお支払いをお願いしております。あらかじめご了承ください。

※事前決済を利用していない場合は、予約時に記入したメールアドレスや住所宛に請求書を送付させていただきますのでご了承ください。

主催: 医学教育研究所

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 1-1-4

E-mail igaku-kyoiku@sogo-igaku.co.jp

お申し込み、お問い合わせ先

医学教育研究所 看護セミナー受付係

FAX: 03(3219)0410

電話: 03(3219)2064

※電話受付: 月曜～金曜(祝日を除く) 9:00～17:00



参加申込書 「輸液のキホン」 (241)

フリガナ	ご参加人数:	受講証等の送付先: 自宅 / 勤務先 (○をお付け下さい)
お名前: (代表者)	人	送付先宛名 (郵便番号)
TEL: ()		〒 - 都・道 府・県 市・区 村・町
E-Mail:		(町名・丁目・番地・号)
		(施設名・病棟など) *ご自宅の場合は、マンション・アパート名・部屋番号までご記入下さい